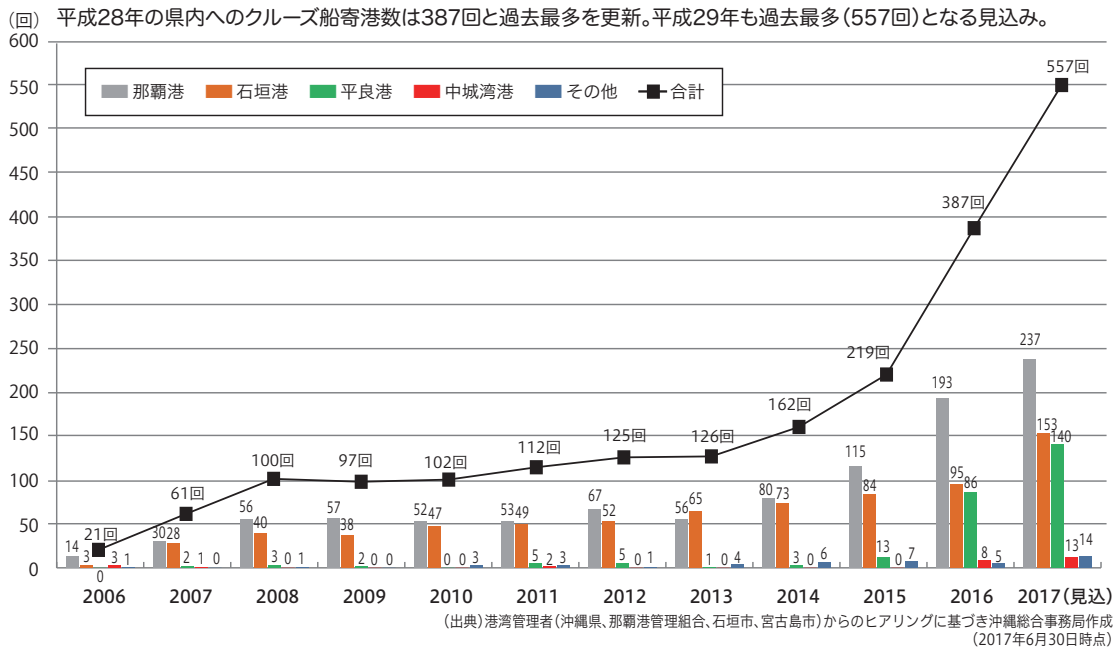


2 大型クルーズ船の受入環境を改善するため、旅客船ターミナルの整備に取り組んでいます。

大型クルーズ船の寄港は、一度に多くの観光客が訪れるため、観光客数の増加に貢献しています。

急増する大型クルーズ船の寄港ニーズに対応するため、那覇港、石垣港等に加え、新たに平良港(宮古島市)と本部港において旅客船ターミナルの整備に取り組んでいます。

沖縄県内のクルーズ船寄港回数の推移



人気の那覇港、3隻同時寄港が年間8回(平成28年実績)

【那覇港】 (2隻同時寄港は35回(同年))

③レジェンド・オブ・ザ・シーズ
②スーパー・スター・アクエリアス
①ボイジャー・オブ・ザ・シーズ

那覇港に3隻同時接岸するクルーズ船
2015年7月28日
提供：那覇港管理組合

【石垣港】 混雑状況

貨物岸壁を利用するクルーズ船
通常と異なる岸壁で荷役を行うRORO船

沖止めるクルーズ船

対応

浜崎町地区
現在利用している岸壁(貨物と兼用)

新港地区岸壁(整備中)
7万トン級のクルーズ船が入港可能

【平良港】 ★新たに整備に取り組んでいる旅客船ターミナル

★漲水地区岸壁
○カーニバル社が中国発着クルーズの拠点として優先的に使用予定。

●下崎地区岸壁(既設)

●漲水地区岸壁(整備中)

旅客施設(クルーズ船社による新設)

マジェスティック・プリンセス(14万トン級、全長380m、乗客定員3,460人)

【本部港】

★本部地区岸壁
○ゲンティン香港が中国・台湾発着クルーズの拠点として優先的に使用予定。

旅客施設(クルーズ船社による新設)

国土交通省公表資料「官民連携国際クルーズ拠点形成計画書(目論見)の概要」を基に作成